

昭和39年創業の喫茶ピーコックは今年で60周年。いつもありがとうございます！



Magazine for HATTORI City Boys & Girls

2024.1 60th Anniv.



昭和レトロでもネオ喫茶でもない、"まち喫茶"の現在地。



1964



1994



2014



2024

日々の憩い、暮らしとともに。

1964年の創業以来、親子3代に渡り駅前でコーヒーを淹れ続けてきました。
これからも"まちの喫茶店"として、暮らしに寄り添う憩いの場をつくりていきます。



ピーコッククラブ 店主の暮らしやお店のことを配信するLINE公式アカウントです。地元や店舗情報のほか、YouTubeラジオやクラブイベントなどローカルコンテンツが盛りだくさん。ぜひお友達になってください！



コーヒー豆専門店
ピーコック2

■ 豊中市服部元町1-1-6

☎ 06-6863-0240

⌚ 10:00~18:30

㊣ 日・祝定休



◀ HPはこちら



1.豆のほか、器具や消耗品なども揃う。2.経験と勘が冴える、この道40年の業。3.黄色い壁とミルが駅前のアイコンになっている。4.他ではあまり見かけない、淀川エンジニアリング社製焙煎機。



ローカルコーヒー ショップ
地元民の朝を支える
散歩のついでに豆を買う、

2



3



2024年に創業60年を迎えた喫茶ピーコック。親子3代で繋いできた地域のお茶の間は、奇をてらわない安心感と懐かしさが豊かな時間を紡いでいる。

昭和レトロでも
ネオ喫茶でもない、
“まち喫茶”的な現在地。

1.人気のミックストーストは懐かしのレースペーパーの上に。2.本棚には店主がセレクトした雑誌や書籍が並ぶ。3.ピーコック2の豆をハンドドリップで提供、ブレンド500円。4.モーニングCセットはスープも付いて600円。5.暖色系でまとめられた店内は5テーブル14席。



| 喫茶ピーコック

■ 豊中市服部元町1-1-6

☎ 06-6864-0317

⌚ 8:00~17:30
(L.O 17:00)

㊣ 木・日曜定休



◀ HPはこちら



り場横にある「喫茶ピーコック」は昭和39年創業の老舗。改装や改装を繰り返し、1年前から現在のスタイルで営業している。落ち着いたトーンの照明や静かに流れるジャズが心地よく、駅前であることを忘れてしまうほど。地元の人々がそれぞれに愉しむ空間は「暮らしの余白」そのもので、何の押し付けもない時間が贅沢な気分を味わえる。
「いつもの。」で注文が通る馴染みの喫茶店を探しては是非。



駅前開発のため現在の場所に移転となつたコーヒー専門店「ピーコック2」。昭和59年の創業から店頭挽き売りにこだわり40年を迎える。平成8年には自家焙煎を始め、現在もブレンドやシングルなど常時12種類が並ぶ。

八百屋のように店主と喋りながら豆が買える「個人商店感」は、ネット通販では体験できないローカルならではの買物が楽しめる。

服部天神駅の東側、タクシー乗